

「地図豆」の地図を広げて街歩き

## 109-1 東京湧水めぐり 9 赤羽から西高島平へ (約 15km)

(「93-1 武蔵野台地の北辺を歩く」と重複)



東京大仏 (乗蓮寺)

### 【街歩きの概要】

主にハケの泉を連ねながら武蔵野台地の北辺を歩く。

### 【道順】

赤羽駅→スターハウス→赤羽八幡神社→諏訪神社 (几号水準点) →袋町公園→龍福寺・小豆沢神社→小豆沢公園 (湧水) →総泉寺→志村清水坂緑地 (湧水) →清水坂・志村一里塚→見次公園 (湧水) →熊野神社・志村城址→(中台) 道標の庚申塔→中台さくら公園 (湧水) →赤塚公園 (湧水浸みだし) →不動の滝 (湧水) →溜池公園 (湧水) ・区立郷土資料館→赤塚城址→東京大仏 (乗蓮寺) →松月院→赤塚植物園→赤塚 5 丁目・3 丁目民家→下赤塚駅 or 成増駅

ルートマップ

(「93-1 武蔵野台地の北辺を歩く」を使用)

### 【街歩き解説】

#### ①スターハウス

その形が、上空から見ると Y 字型、星状になっていることから、スターハウスと呼ばれたアパートを訪ねる。Y 字形になったアパートは、今では珍しいつくり。昭和 30 年代に整備されたスターハウス、今では歴史的建築物として保存されようとしている。

## ②諏訪神社几号水準点

いったん台地から下りて進み、さらに坂を上って諏訪神社へと向かう。ここには、美しい彫り物、荒川河川工事に関連して設置されたと思われる立派な几号水準点、そして近くには開発道路で間断された諏訪神社参道跡も残されている。



諏訪神社几号水準点

## ③袋町公園

赤羽という地名の由来は赤埴（あかはに）であるという。赤埴は赤い粘土ないし赤土のこと。なぜ赤土かという、関東ローム層が露出した地域だからである。国土地理院発行の土地条件図によると、この辺りはまったく異なる二つの地盤から成っている。武蔵野台地にあたる東縁部分には関東ローム層が堆積して地盤がしっかりしているのに対して、京浜東北線の東は、荒川などの堆積層である。

諏訪神社から袋町公園にかけて直線的な崖（ハケ）が続き、工事中の露頭を発見できれば関東ローム層を見ることができて、そこからは水がしみ出しているのを見られるかもしれない。



袋町公園のハケ上から

#### ④小豆沢神社

小豆沢の地名については、平将門の時代に神社の台地下の入江（荒川の昔の河道）に停泊中の船が嵐に遭い、小豆を積んだ袋を流失したことにちなむといわれる。近くの小豆沢公園には湧水がある。



小豆沢神社 / 小豆沢公園（湧水）

#### ⑤総泉寺

総泉寺はもと浅草の大寺で（建仁元年 1201 年創立）、江戸三刹の一つとして幕府の庇護をうけていた。関東大震災で被災すると、昭和 3 年この地に移転してきて大善寺と合併した。

#### ⑥清水坂

「この地峻岨にして、往還の行人おおいに悩めり。よって寛保年間（1741～44）大善寺の住守直正和尚、僧西岸と力をあわせ勧進の功を募り、木を伐り荊を刈りて、石を畳みて階とした」のだとか。辺りには、日本橋を旅立ち旧中山道で最初の難所の雰囲気が残る。



## 清水坂 / 志村清水坂緑地（湧水）

### ⑦志村清水坂緑地湧水

道端には庚申塔や道標も残り、かつては坂下に茶屋もあったという清水坂を北上し、都営三田線の線路をくぐると、その線路脇に小さな緑地があり、壁面から水が湧き出ている。

### ⑧見次公園湧水

ここにも湧水がある。



見次公園（湧水） / 志村城址

### ⑨志村城山公園・熊野神社・志村城址

千葉（自胤など）氏があった赤塚城の支城と伝えられ、赤塚城と同様に台地の上に築かれた。二の丸跡だけが熊野神社の境内となって城址の面影を残しているというのだが？ 唯一の遺構といえるのは、わずかに残る空堀だけ。

熊野神社は、天喜年間に源義家が父頼義と共に奥州へ追討の際に武運長久の祈願をしたといわれる。

その後、板橋区志村2丁目19路傍にある「大山道」などと刻まれた、（中台）庚申塔道標などを見て赤塚公園方向へ進む。「大山道」の道標は、この先練馬方向にかなりの数が散在するという。西へ進んだ中台さくら公園のハケ下にも湧水を見ることができる。



(中台) 庚申塔道標 / 中台さくら公園 (湧水)

⑩不動の滝 (湧水) ・ 赤塚公園浸み出し ・ 溜池公園 ・ 郷土資料館

不動の滝の水量は少ないが、その歴史は古く、江戸時代に旅に出る人が身を清めるための禊ぎ場だったといわれている。赤塚公園西のハケ下でも湧水の浸みだしが随所に見られる。赤塚溜池公園には樹齢 30~40 年の梅が約 200 本植栽されており、開花時の景観は見事だとか。ここにも湧水がある。



赤塚公園 / 不動滝 (湧水)



溜池公園 (湧水) / 赤塚城址

⑪赤塚城跡

郷土資料館の裏手にある赤塚城 (跡) は、康正 2 年 (1456 年) に市川城から移った千葉自胤によって築城されたと伝えられる。ここも、本丸跡を示す石碑の他には空壕などの遺構がわずかに残るのみである。

⑫東京大仏乗蓮寺

乗蓮寺は、徳川家康から 10 石の朱印地を寄進された格式ある寺院。また 8 代将軍吉宗のとき、鷹狩の際の休憩所に指定されるなど、関連する文化財も所有しているとか。境内に

ある東京大仏は、昭和 52 年に建立された高さ 13 メートルの青銅製で重さが 32 トン、東京大仏（俗に赤塚大仏とも）と呼ばれ、新東京百景にも選ばれている。

### ⑬赤塚植物園

赤塚植物園は小ぶりながらも、本園と万葉・薬用園からなり、本園は樹木見本園として多くの樹種が植えられ、その下には野草も可憐な花を咲かせている。また万葉・薬用園には、万葉集に詠まれた植物や薬用植物が植えられている。湧水を思わせる水辺もある。



赤塚植物園 / 松月院

### ⑭松月院

松月院は赤塚城に居城した千葉自胤の開基と伝えられ、徳川家康より朱印地 40 石を寄進された格式ある寺院。また、高島秋帆が徳丸ヶ原で日本最初の西洋式砲術訓練を行ったときの本陣でもあった。この先、赤塚 3 丁目の立派な旧家などを見て成増駅へと向かう。



かつてあった、泉の地図記号

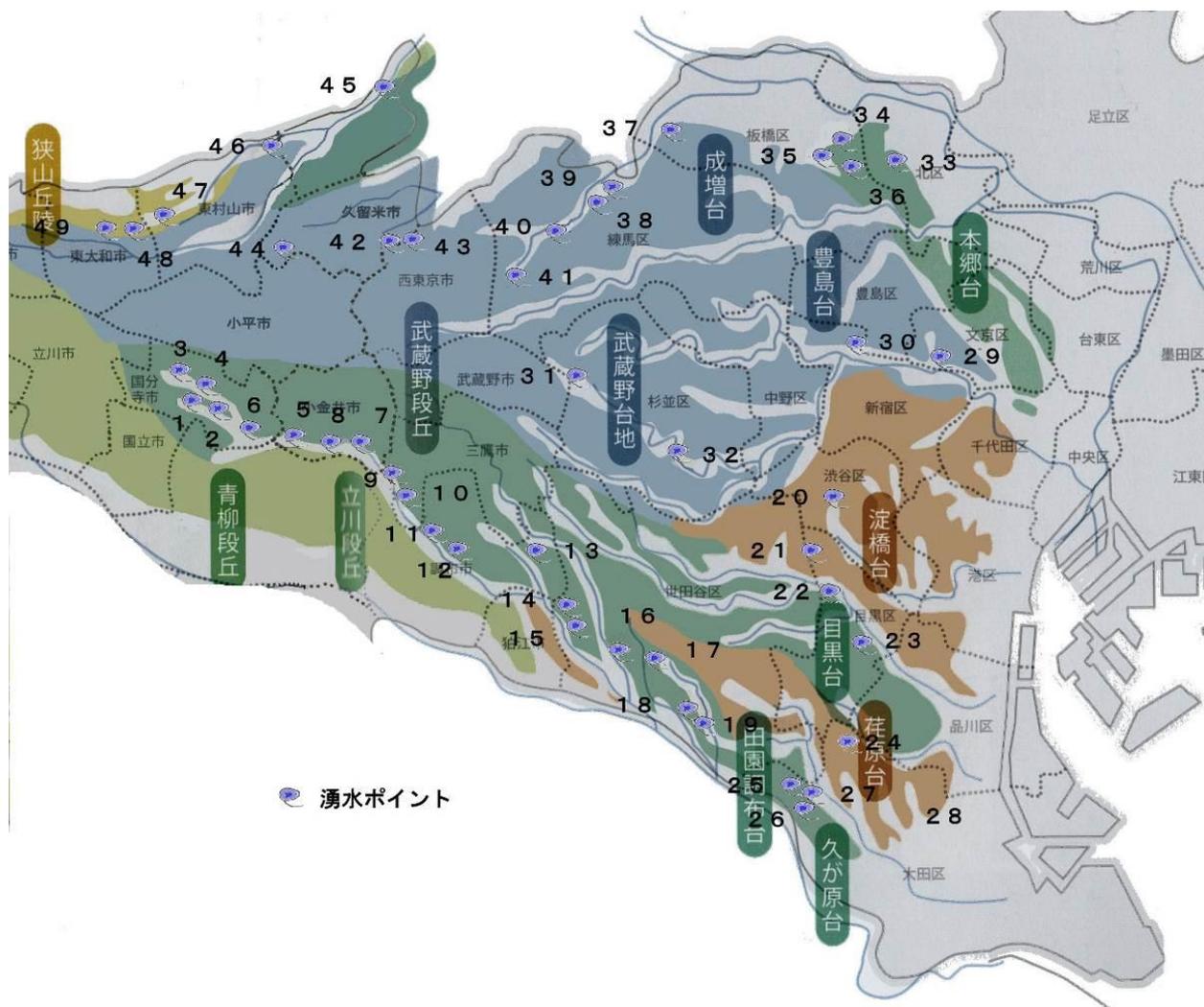
### 地図豆知識：武蔵野台地の湧水

よく知られている武蔵野台地の湧水には以下がある。

1. お鷹の道・真姿の池
2. 殿ヶ谷庭園
3. 姿見の池

4. 日立中央研究所
5. 貫井神社
6. 新次郎池
7. ハケの森美術館
8. 滄浪庭園
9. 野川公園
10. ほたるの里三鷹村
11. 深大寺
12. 都立農業高校神代農場
13. 実篤公園
14. 神明の森みつ池
15. 成城三丁目緑地
16. 大蔵三丁目公園
17. 岡本静嘉堂緑地
18. 五島美術館
19. 等々力溪谷・等々力不動尊
20. 清正の井
21. 東大駒場三郎池
22. 東山貝塚公園
23. 目黒不動尊
24. 清水窪弁財天
25. 田園調布せせらぎ公園
26. 六郷用水
27. 東調布公園
28. 山王清水公園
29. 関口芭蕉庵
30. おとめ山公園
31. 善福寺川 原寺分橋下流
32. 善福寺川 御供米橋下流
33. 赤羽自然観察公園
34. 小豆沢公園
35. 志村清水坂緑地
36. 見次公園
37. 不動の滝
38. 清水山憩いの森
39. 稻荷山憩いの森

40. 八の釜憩いの森
41. 大泉井頭公園
42. 南沢緑地
43. 竹林公園
44. 黒目川天神社
45. 金山調節池
46. 秋津公園
47. 多摩湖緑地
48. ニツ池公園
49. 湖畔集会所裏



武蔵野台地の湧水（東京都環境局「東京の名水 57 泉」から）